

研究機関：広島大学

研究課題名	外科系集中治療室入室患者に対する早期離床リハビリテーションの効果
研究責任者名	広島大学大学院 医歯薬保健学研究科 麻酔蘇生学 教授 河本昌志
研究期間	2018年8月30日(倫理委員会承認後)～2020年3月31日
対象者	2016年4月から2017年7月までに、外科系集中治療室(SIUC)に入室した全患者。
意義・目的	早期離床プロトコルの有用性をSICUに入室する全症例で検証するとともに、離床リハ加算導入の効果をIMS(ICU mobility scaleの略。集中治療室における患者の身体能力を10段階で簡易に評価できる。)を用いて評価することを目的とし、本研究を行うことで早期リハの有用性と欠点、離床リハ加算の利点や欠点を明らかにする意義があります。
方法	本研究は、診療録(カルテ)情報を調査して行います。カルテから使用する内容は年齢、性別、入室前活動度、従来のCharisonスコア、65歳以上Charisonスコア、ASA分類、人工呼吸器装着の有無、SICU入室中のIMSなどです。(個人を特定可能な情報は解析に用いません)
共同研究機関	なし
試料・情報の管理責任者	広島大学大学院 医歯薬保健学研究科 麻酔蘇生学 教授 河本昌志
個人情報の保護について	調査内容につきましては、プライバシー保護に十分留意して扱います。情報が個人を特定する形で公表されたり、第三者に知られたりするなどのご迷惑をお掛けすることはありませんのでご安心ください。 研究に資料を提供したくない場合はお申し出ください。お申し出いただいても不利益が生ずることはありません。
問合せ・苦情等の窓口	〒734-8551 広島市南区霞 1-2-3 Tel: 082-257-1708 広島大学病院麻酔科 助教 加藤貴大 広島大学病院看護部 看護師 山根千明